# 2000年度日本液晶学会第1回理事会議事録

日時:2000年1月29日(土) 13:30~17:00

場所:機械振興会館 6階61号室

出席者: 吉野勝美,野平博之,女川博義,杉浦猛雄,横山 浩,植松淑子,氏家誠司,太田和親,大西博之,置田雄二,加藤隆史,坂本正典,佐藤 進,澤田信一,杉村明彦,永田光夫,幡野 純,半那純一,松嶋欽爾,松廣憲治,向尾昭夫,尾崎雅則(オブザーバー),小野間(事務局)

# 1.承認事項

- 1-1.1999年度第5回理事会議事録(案)を承認した。
- 1-2. 今回以降の理事会への学会事務センター担当者の理事会出席を承認した。
- 1-3.1999年12月の会員入退会者リストが回覧し、同期における入退会者を承認した。
- 1-4. 2nd International Conference on Electrical and Electronic Material Engineering(ICEME 2000) の協賛依頼を承認した。

#### 2.報告事項

- 2-1.編集委員会:半那理事・2000年1月28日(金)に行われた編集委員会の 開催報告がなされた。(資料1-2-1)
- 2-2.研究会(フォーラム)委員会:加藤(隆)理事・1999年度のフォーラム 事業報告がなされた。(資料1-2-2)
- 2-3.ネットワーク委員会:杉村理事・2000年1月14日(金)に行われたネットワーク

委員会の開催報告がなされた。(資料1-2-3)

- ・ネットワーク委員会の業務内容,委員構成案,ホームページの情報掲載手順,
- 英文ホームページの作成等が報告された。
- ・英文ページについては掲載事項毎に担当を理事会にて決定する。
- 自由参加メーリングリストの参加状況を報告するよう要望が出され、
- 状況はメーリングリストにてネットワーク委員会から報告される事を確認した。

## 2-4.液晶討論会:女川副会長,氏家理事

- ・99年度の収支報告とアンケート報告がなされた。(資料1-2-4-(1), 1-2-1-(2))
- ・2000年の準備状況が報告された。(資料1-2-4-(3))
- ・日程案と会場使用案が報告された。
- ・論文の締切は学会誌「液晶」掲載号によって調整が必要であることが報告された。
- ・論文の受付方法は昨年と同様、ホームページと電子メール、
- 郵送を併用する予定であることが報告された。
- ・依頼予定の協賛団体が報告された。
- 協賛依頼予定団体:物理学会, 応用物理学会, 日本化学会, 高分子学会,
- 電子情報通信学会、映像情報メディア学会、SID日本支部、光化学協会、
- 電気学会・参加費は昨年ベースを予定しているが、公共団体からの補助金で
- 補填することも検討している事が報告された。
- ・CD-ROMの有料化とする事も検討中であることが報告された。
- ・吉野会長より、外国からの参加者もかなりいると考えられることから、
- 英語発表のセッションを含めてはどうかとの提案があり,
- 実行委員の方で前向きに検討するとの回答があった。

#### 2-5.サマースクール:横山理事(代理)

- ・会場、会期、プログラム案、参加費案等、2000年日本液晶学会
- サマースクール開催案が報告された。(資料1-2-5)
- 2-6.その他・2000年会費請求時(11月)の会費納入状況リストが回覧された。

- ・ASET国際省エネルギーディスプレイフォーラム ASET International Display Forum for Low Power Consumption(仮称)の"A Satellite Forum of ILCC200"の 呼称使用の審議がメーリングリストで行われ、承認された事が報告された。
- ・学会誌「液晶」の学術刊行物指定が2月中旬から3月にかけて承認される見通しである ことが報告された。
- ・日英セミナーの委員会が4月に英国にて開催されることが報告された。

内容について次回理事会にて報告される事が確認された。

- ・メールによる支払い申請がメーリングリスト上で審議され、承認された事が報告された。 申請はメールにて幡野財務理事に送信する事が確認された。
- ・学会誌「液晶」の掲載広告の現状が報告された。(資料1-2-7)

#### 3.審議事項

3-1.副会長, 常務理事の選出会則に従い, 副会長3名, 常務理事1名を選任した。

副会長 : 野平 博之(会長代行), 女川 博義, 加藤 英彦

常務理事: 杉浦 猛雄

# 3-2.担当役員の選任

会則に従い、以下の各委員会を設置し、担当役員を選任した。

総務委員会:横山浩

財務委員会: 幡野 純, 坂本 正典

編集委員会:赤羽正志,半那純一

行事委員会:氏家 誠司, 女川 博義

研究会委員会:加藤 隆史, 永田 光夫

広報委員会:松嶋 欽爾, 佐藤 進

会員委員会:森章

国際交流委員会:松浦 昌孝,太田 和親

ネットワーク委員会:杉村明彦,氏家誠司

#### 3-3.各副会長担当委員会

野平副会長:総務,企画,財務,研究会

女川副会長:行事,ネットワーク,広報,企画

加藤副会長:会員,編集,国際交流

3-4.2000年講演会討論会のプログラム掲載号学会誌への講演会

討論会のプログラム掲載時期ついて審議され、

Vol.4-No.3(2000年7月25日)する事が決定された。

プログラムは6月25日までに編集委員会に提出することが認された。

# 3-5.ネットワーク委員会提案(資料1-2-3)

- ・ネットワーク担当の理事を正副2名設けることが提案され、これを承認した。担当は(1)審議事項1、2)の担当役員の選任の通り。
- ・ホームページ上での会員名簿をネットワーク委員会にて管理することが提案され、これを承認した。名簿更新は年4回(2月末、5月末、8月末、11月末)を予定。
- ・現在,東大に設置されているサーバーを学会独自の事務局が設置された場合には, 早急に移管されることが提案された。設置場所,管理を含め民間の管理会社の状況を 調査するよう意見が出され,ネットワーク委員会にて調査し,次回理事会以降にで報告, 検討されることが確認された。
- ・ネットワーク委員会の委員構成については,担当理事に一任される事が提案され, これを承認した。委員規定について,委員会内にて検討する事が確認された。
- ・液晶ホームページ上で、協賛会員会社のホームページとのリンクを行いたいと提案され、これを承認した。リンク方法、表示方法についてはネットワーク委員会にて 検討する事が確認された。
- ・予算申請 ネットワーク委員会の業務補助をするアルバイト料の申請され、 これを承認した。月額2万円/1年間24万円
- 3-6.学会賞選考委員会・野平副会長を委員長とし、 委員構成は委員長に一任することが決定された。

- ・委員会にて応募方法等の再検討して頂く事が確認された。
- ・学会賞の応募の周知にはホームページを活用する事が確認された。
- 3-7.評議員選出・評議員は会長経験者と副会長経験者で構成される事が決定された。
- ・評議委員会は年1回、総会時に行うことが決定された。
- 3-8.法人化に向けた将来計画・加藤 英彦副会長を担当に決定し.
- 法人化準備委員会の設置も視野に入れた調査活動を する事が確認された。
- ・情報収集は事務センターと連携して行うことが確認された。

### 3-9.今後の理事会運営

- ・法人化を見据えた運営を基本とし、役員規定等の改訂も検討して行く事が確認された。
- ・昨年度まで年6回(総会時の理事会を含む)開催を年5回へ変更する事が決定された。

開催時期は1月、5月、9月、10月、11月を基本とする事が確認された。

#### 3-10.財務計画

- ・法人化に向けた運営を行うことが確認された。
- ・サマースクール、研究会、講演会討論会等には積極的に援助を行うことが確認された。
- 3-11.液晶講演会・討論会の予稿集残部の取扱いについて・前回1999年度第5回理事会の決定の再確認が行われた。各50部を残し、残りは破棄する。
- 3-12.日英セミナー組織委員選出・空席となっていた組織委員1名について審議され,
- 推薦のもと鳥海前総務理事に決定された。組織委員長:吉野会長,
- 組織委員:杉村理事,鳥海前総務理事 以上3名
- 4.その他・次回理事会はメールにて各理事に通知する事が確認された。
- ・会員誌「液晶」のChemical Abstractsへの登録の要望があった

# 5.配布資料

- 1-1. 1999年度 日本液晶学会 第5回理事会議事録(案)
- 1-2-1. 液晶学会編集委員会開催報告
- 1-2-2. 1999年度フォーラム事業報告
- 1-2-3. ネットワーク委員会より理事会への提案
- 1-2-4(1). 1999年度日本液晶討論会 · 講演会現地収支報告書(案)
- 1-2-4(2). 液晶討論会'99アンケート結果
- 1-2-4(3). 日本液晶学会講演会・討論会(案)
- 1-2-5. 2000年日本液晶学会サマースクール開催案
- 1-2-7. 「液晶」掲載広告現状 参考資料. 日本液晶学会会則, 役員規定